

第 1 1 号様式の 5（第 5 条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 日本維新の会					
年 月 日	令和 7 年 5 月 2 8 日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.08」 168,550 部発行				
対象者	奈良県内 有権者等				
配布方法	別紙一覧の通り				
発行目的	2 月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 1 0 0 %				
内容	2 月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	原稿・デザイン・レイアウト作成代	株式会社 プットア ップ・ス タイル	143,445 円	原稿・デザイン・ レイアウト作成代 一式+10%(消費税 等)+振込手数料	15
		※100%充当 合計 143,445 円×100%=143,445 円 (印刷代、折り加工代、折込代、ポスティング代は各議員が負担)			
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.08				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.08 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング 他	合計
星川	0	1,000	1,000
松木	0	1,000	1,000
山田	0	1,000	1,000
清田	0	21,000	21,000
関本	22,500	500	23,000
福西	13,600	400	14,000
工藤	45,350	500	45,850
中川	0	1,000	1,000
小林	0	21,500	21,500
佐藤	0	1,000	1,000
松尾	38,200	0	38,200
会派			0
合計	119,650	48,900	168,550

令和7年 2月定例会報告

改革のエンジン

令和7年度 予算案 賛成多数で可決

奈良県のもつ可能性を最大限に引き出し、県民が暮らしの豊かさを実感できる奈良県にしていきたい。さまざまな取り組みを更に加速化させると共に、新しい施策も次々と打ち出されています。県民の皆様の暮らしに直結する施策に予算を重点配分、新たな取り組みも始まります！

反対 13

賛成 26

令和7年度 奈良県一般会計予算

日本維新の会 11

自民党・無所属の会 12

無所属 1

新政 2

公明党 3

自民党・無所属の会 9

県立医大付属病院や西和医療センターの建替えGO!

防災拠点の整備 県消防防災ヘリコプターの新機体投入

ベビーシッター利用料の助成
3歳未満を対象に利用料助成を行う市町村を支援
(県の補助上限額:対象の子1人あたり1,500円/回 か336,000円/年)

発達障害児の支援

道路を守る! 道路整備の加速

令和6年度予算 243億2200万円

19億円増

令和7年度予算案 262億6500万円

令和7年度からの新たな取り組み

小規模道路改良提案制度(ワンレスプロジェクト)を新たに導入
道路改良をよりスピーディーに!
規模が小さくても一定の要件を満たす道路改良について、土木事務所の裁量で事業着手を判断し、着手から概ね1年以内の完成を目指す

『ならの道リフレッシュプロジェクト』の対象を拡大
自動車交通量10,000台以上の県管理道路約198kmに拡大

維新の「丁目一番地」 高校授業料の無償化 支援対象を拡大!

令和6年度予算 12億5900万円

2400万円増

令和7年度予算案 12億8300万円

子どもたちが家庭の経済状況にかかわらず、希望する進路を選択できるよう授業料等を支援

【対象世帯】
県内に保護者が在住し、子どもが県内の高等学校に通う世帯

世帯年収(目安)910万円以上の世帯
23歳未満の子の扶養人数

	1人	2人	3人
R6	0円	0円	59,400円
R7	0円	59,400円	59,400円

2人以上の世帯に拡大

2026年の大河ドラマ『豊臣兄弟!』は奈良県が舞台に!

ドラマ放映で奈良県に注目が集まるため、県内の周遊、誘客プロモーションを図ります。令和7年度は誘客イベントなどに5,000万円の予算を計上。

不妊治療に対する支援

令和6年度予算 700万円

8700万円増

令和7年度予算案 9400万円

不妊治療費助成を行う市町村への補助を実施
(県1/4・市町村1/4・自己負担1/2)

メンバー紹介

松尾 勇臣 まつおゆうじ
建設委員会
所部・建設地域振興対策特別委員会

佐藤 光紀 さとうみつり
経済産業委員会
観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

中川 宗 なかがわたかし
建設委員会
少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

小林 隆 こばたかし
建設委員会
少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

工藤 将之 いくどうまさゆき
建設委員会
所部・建設地域振興対策特別委員会

福西 広理 ふくにしひろみ
文教くらし委員会
観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

関本 真樹 せきもとまさき
文教くらし委員会
観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

松本 秀一郎 まつもとしゅういちろう
建設委員会
少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

清田 典章 しみずのりあき
経済産業委員会
少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

山田 洋平 やまだひろへい
経済産業委員会
観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

星川 大地 ほしかわだいち
文教くらし委員会
観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

令和7年 2月定例会

代議員



関本 真樹 議員

奈良県議会公式ホームページ
内議政中野より

- ① 大和平野中央の県有地活用について
- ② 高校授業料無償化の拡充について
- ③ 県営平城宮跡歴史公園の整備について
- ④ 奈良まほろば館について
- ⑤ 土木技術職員の確保について
- ⑥ 教員の確保について
- ⑦ 自由進度学習について

③ 県営平城宮跡歴史公園の整備について

質問 観光戦略本部平城宮跡周辺エリア部会において議論された方向性を踏まえ、県として、今後どのように取り組んでいくのか？

回答 平城宮跡周辺エリア部会において、日本の「食のはじまりは奈良。世界と交わり地域とつながる空間づくり」を整備コンセプトとすることで、意見が一致した。奈良時代に日本の食文化のルーツが築かれ、発酵技術が発展した歴史や、日本食への国内外の関心の高まりを背景に、「食のハブ拠点」として複合施設の誘致やイベント開催を推進していく。さらに、「平城京を感じられる空間づくり」「情報発信」「交通環境の充実」「周辺環境の充実」「地域との連携・協働」の5つの要素を軸に整備を進める。ワーキンググループによる事業手法の検討等を来年度は予定している。

代議員



中川 崇 議員

奈良県議会公式ホームページ
内議政中野より

- ① 文化活動を支える展示スペースの確保について
- ② 近鉄奈良駅周辺の再整備について
- ③ 天然記念物「奈良のシカ」の保護管理について
- ④ 市街化調整区域における土地利用規制の緩和について
- ⑤ 子どもたちに寄り添うための教員の負担軽減策について
- ⑥ 自転車事故による頭部障害や死亡を防ぐためのヘルメット着用指導について
- ⑦ 総合医療センター移転時の西ノ京駅周辺の地元要望事項への対応について
- ⑧ 知事による情報発信や政策議論のあり方について

⑦ 文化活動を支える展示スペースの確保について

質問 県内で展示会を実施できる会場が、文化会館の改修工事等により少なくなっているが、文化活動の振興を図るため、展示スペース確保の対策を講じるべきと考えるがどうか？

回答 再整備後の文化会館では、展示にも利用可能な多目的室等を設けることを予定している。他施設の情報や活用例を周知しつつ、県立美術館整備基本構想について、展示機能の検討などを進めていく。県民の声に耳を傾けながら、市町村の文化施設とも連携し、県民の文化活動の発表や展示の場の確保を図りたい。



小林 誠 議員

奈良県議会公式ホームページ
内議政中野より

- ① 国道168号香芝王寺道路の歩道橋架け替えについて
- ② 世界遺産である法隆寺門前の県道整備について
- ③ 新西和医療センターがめざす姿について
- ④ サステナブルな水田農産の推進について
- ⑤ 生徒指導の現状と課題について
- ⑥ 県立高等学校における連続性のある多様で柔軟な学びの場の整備について

② 世界遺産である法隆寺門前の県道整備について

質問 法隆寺門前の県道バリアフリー化についてどのように進めるのか、また、観光振興に資する整備について、斑鳩町の要望をどのように受け止め、事業に反映させるのか伺いたい。

回答 斑鳩町の計画では、この県道を、景観等へ配慮した上でバリアフリー整備する必要がある道路だと位置づけている。今後、町が目指すまちづくりと整合のとれた整備を行うよう、町から地元・関係機関と協議や調整を行った上で、まちづくりの方向性が示されれば、歩道整備や道路空間の活用について、県として積極的に協力していきたい。

委員会 報告

委員の詳しい質問内容は
QRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



建設委員会



総務警察委員会



経済労働委員会



文教くらし委員会



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 日本維新の会

年・月・日	令和7年9月3日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.09」 163,550 部発行				
対象者	奈良県内 有権者等				
配布方法	別紙一覧の通り				
発行目的	6月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	原稿・デザイン・レイアウト作成代	株式会社 プットアップ・スタイル	143,445 円	原稿・デザイン・レイアウト作成代 一式+10%(消費税等)+振込手数料	40
	※100%充当 合計 143,445 円×100%=143,445 円 (印刷代、折り加工代、折込代、ポスティング代は各議員が負担)				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.09				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.09 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング 他	合計
星川	0	1,000	1,000
松木	0	1,000	1,000
山田	0	1,000	1,000
清田	0	21,000	21,000
関本	21,050	500	21,550
福西	0	13,500	13,500
工藤	44,700	500	45,200
中川	0	1,000	1,000
小林	16,100	1,000	17,100
佐藤	0	3,000	3,000
松尾	38,200	0	38,200
会派			0
合計	120,050	43,500	163,550

令和7年 6月定例会報告

議会改革が動き出す!

議会による、県民のための議会改革

日本維新の会県議団は、今議会において、自民党県と新政党ら、無所属1名とで政権協定を結び、県議会改革を協議していくことになりました。県会とはどちらかといえる決断と覚悟を重んじる場です。その中で最も重要なものは、県民視座に立って変えていくことが県政発展、二元代表制としての県議会の発展につながると思います。

議員報酬削減の議論を進める
議員報酬の更なる削減を

本会議答弁者の見直し
議論が噛み合うことを目指す

県庁職員の働き方改革
議会開会中を除き勤務時間外打合せ廃止など

特別委員会のあり方見直し
常態化している特別委員会を事件や課題の必要に応じて設置

各委員会への理事者の出席要請の見直し
職務の効率化のため、課長級職員の出席者を答弁する者のみに

議員派遣の見直し
各種議員派遣に関して、抜本的な見直しを行う



山下県政の政策実現が進んでいます!

『ならの道リフレッシュプロジェクト』

本年の2月議会でもお伝えした通り、『ならの道リフレッシュプロジェクト』が順次、施工されています。

整備は道路の舗装補修、防草対策、区画線補修の3項目に分かれ、県ホームページで実施状況がわかります。この事業は山下県政の目玉政策の一つで、令和7年度には262億円が予算化されています。



更道美み例 大和郡山形井戸野町交差点

『県立高校トイレピッカピカ計画』

この夏休みからいよいよ工事が始まります。

県内29校(31学舎)のうち、まずは7校から着手されます。

1校あたり約1年間の日数を要し、工事中は生徒や関係者の皆様にもご不便をおかけしますが、完成した時は必ず学校生活の向上につながるかと期待します。

1分1秒でも早く!

県議会 南部・東部地域振興対策特別委員会で『クマ対策』前倒しを要請

ツキノワグマ保護管理計画改定について

クマの出没と被害が全国的に発生している中、6月13日に開催された県議会南部・東部地域振興対策特別委員会で、委員として質問にたった日本維新の会県議団松尾勇臣幹事長は、「パブリックコメントのスケジュールもあるが、現行計画で命の危険を感じている県民もいる中、改定は月単位ではなく日単位で動いて1分1秒でも早くして欲しい。」と迅速な県の対応を求めました。また、「クマもそうだが、根本は奥山に動物たちの食べ物がなくなっているという検証結果が多い。例えば県有林を使ってクマのエサとなるどんぐり捨て、人が奥山に返っていく勢力を部局横断の長期的視野で行っていく必要がある。」と訴えました。



日本維新の会が提出した意見書が採択されました!

自らの当選を目的とせず他の候補者の当選を目的として選挙に立候補する、いわゆる二馬力選挙を制限する法規制がないことから、日本維新の会は国に法改正を求める意見書を県議会に提出し、採択されました。日本維新の会は、民主主義の根幹をなす公平な選挙を守ります。

TOPICS

7月2日に行われた県議会役員改選で日本維新の会から常任委員長2名、副委員長2名、議会運営委員会でも副委員長が選出されました。

さらに奈良県監査委員の議会枠2名のうち1名は、日本維新の会から選出され、議会三役の重要な役割を担います。

関西広域連合議会にも会派から2名を選出し、県の街づくりの骨格を決定する都市計画審議会や国土利用計画審議会などの付属機関にも会派から委員を選出しました。

メンバー紹介 松尾 勇臣 代表者	佐藤 光紀 副代表者	中川 崇 議員
小杉 隆 議員	工藤 新之 議員	福西 広理 議員
松本 美一郎 議員	清田 典章 議員	山田 洋平 議員
大和郡山形 議員	岡本 真樹 議員	星川 大地 議員

令和7年 6月定例会

代表質問



福西 広理 議員



- ① 知事就任時から達成できた取組と未達成の公約について
- ② 県立病院機構の中期計画の変更と今後の展望
- ③ まほろば健康パークの今後の整備方針について
- ④ 耕作放棄地対策及び農業の担い手確保をどうするか
- ⑤ 空家等対策特別措置法による市町村の対応及び本県の取組
- ⑥ 大和川の国の治水対策と県のかかわり
- ⑦ 下水道管の老朽化対策について

まほろば健康パークの整備について

質問 まほろば健康パークの南側の川西町半田地区は県の人口重心地に位置する。県民が最も平等に集いやすい優位性を備えている。健康・スポーツ・観光・産業振興・交流のハブ拠点としてどのように整備するか。

回答 パブリックコメントを踏まえ、楽しく、子育て支援をコンセプトとした計画を、本年3月に策定した。多様な人の交流を促す交流エリア、雨天でも安心、大屋根広場、水遊びなどのできる「プレイパークエリア」、バーベキューも楽しめる「アウトドア・樹木エリア」。今年度は管理運営に関心を持つ民間事業者等に試行的に利用してもらい、いわゆるトライアルサウンディングを予定。魅力的な運営ができるよう、設計段階で管理・運営事業者の提案やノウハウが反映できる事業手法を取りたい。

代表質問

佐藤 光紀 議員



- ① 大阪・関西万博における奈良県の取組について
- ② 米の種子生産について
- ③ 奈良公園について
- ④ 県庁周辺における交通対策について

米の種子生産について

質問 稲の種子が多国籍企業や民間業者に独占されるなどの懸念、さらには品質、価格に不安を感じた農家や消費者の働きかけによって、山下県政に代わった節目に、奈良県主要農作物種子生産実施要項及び要領を定めた理由と、今後の米の種子生産に係る方針について伺う。

回答 多くの生産者・消費者などから、主要農作物の種子供給に関する県の計画や指針を示すべきという要望が寄せられ、奈良県主要農作物種子生産実施要項及び要領を、本年3月24日付で制定した。この要項及び要領に基づき生産者へ優良な種子供給を継続することで、米をはじめとした主要農作物の生産性向上に寄与してまいりたい。

工藤 将之 議員



- ① 市町村への支援のあり方について
- ② 南部・東部地域等の土地利用制度の見直しについて
- ③ 大神神社参道（一般県道三輪山線）整備について
- ④ 不登校支援について
- ⑤ 県立学校トイレへの生理用品の配置について
- ⑥ 物価高騰対策について

南部・東部地域等の土地利用制度の見直しについて

質問 知事は5月末に天理市と桜井市の市長から要望を受け、6月16日に発表した天理市樫住校区と山の辺校区山間部、桜井市上之郷地区を対象とした「天理市及び桜井市の東部山間地区における土地利用等に関する勉強会」の立ち上げは、内容、スピードともに評価に値する。今後の進め方を伺う。

回答 本年5月に天理市長・桜井市長から、現状の基準や運用では産業、観光施設の立地が難しく、地域コミュニティ維持にも支障があり、基準等の改正を求める要望を受け、「勉強会」を立ち上げた。6月26日に第1回勉強会を開催した。現地視察等も行いながら今年度中に必要な施策を打ち出したい。

星川 大地 議員



- ① 広報・情報発信について
- ② 奈良県文化会館の運営手法について
- ③ 近鉄大和西大寺駅の高架化について
- ④ 災害時におけるドローンによる支援活動に関する協定について
- ⑤ 誰もが安心して暮らせるまちづくりについて

近鉄大和西大寺駅の高架化について

質問 近鉄大和西大寺駅の高架化については、県、奈良市、近鉄の3者による協議が止まったままで、いまだ再開に至っていない。奈良市への県の働きかけと協議の過程を具体的にお伺いしたい。

回答 令和5年、まずは高架化のみを行い、平城宮跡内の近鉄線は存置することを、県、奈良市、近鉄の3者での検討に合意した。同年11月に第2回目の協議を行った以降、市の意向で協議会は開催できていない。昨年7月、奈良市長との面談では高架化に消極的な印象を受けた。その後、協議会への市の回答はない。総事業費を正確に算出していきや市の考える高架化以外の対策についても協議することも提案している。

委員会 報告

6月定例会

質問の詳しい質問内容は、ウェブの動画をご覧ください。

総務警察委員会



山田

経済労働委員会



佐藤



加藤



加藤

文教くらし委員会



加藤



加藤



加藤



加藤



加藤



加藤



加藤

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
				会派・議員名	日本維新の会
年 月 日	令和8年1月6日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.10」 170,150 部発行				
対象者	奈良県内 有権者等				
配布方法	別紙一覧の通り				
発行目的	9月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	9月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	制作印刷費	株式会社 プットア ップ・ス タイル	143,445 円	原稿・デザイン・ レイアウト作成代 一式+10%(消費税 等)+振込手数料	72
	※100%充当 合計 143,445 円×100%=143,445 円 (印刷代、折り加工代、折込代、ポスティング代は各議員が負担)				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.10				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.10 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング 他	合計
星川	0	1,000	1,000
松本	0	1,000	1,000
山田	0	1,000	1,000
清田	0	21,000	21,000
関本	21,050	500	21,550
福西	13,000	100	13,100
工藤	44,700	500	45,200
中川	0	10,000	10,000
小林	16,100	1,000	17,100
佐藤	0	1,000	1,000
松尾	38,200	0	38,200
会派			0
合計	133,050	37,100	170,150

令和7年 9月定例会報告

前進。奈良県政

山下知事×日本維新の会の改革で、生活密着の県政を前へ前へ、さらに前へ。

前進 保育士

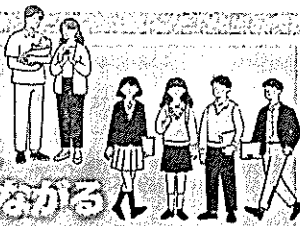
県独自の処遇改善で
就職率・意欲もアップ!

令和6年度から県独自の取組として、民間保育所等に勤務する常勤の保育士等への給与加算を実施する市町村に対して補助をするという制度を開始。

保育士養成施設卒業者で
県内保育施設に
就職した人の割合令和5年度
52.3% アップ
令和6年度
57.8%待遇の改善を非常に感じる、
やや感じると答えた施設の割合
(令和7年10月22日知事定例会記者会見より)

これについては、日本維新の会が、令和7年3月予算審査特別委員会で、奈良県保育士処遇改善事業は大変いい取組だと評価し、奈良県は保育士の給料が低く、大阪府に動機に行ったほうが高いことを改善するべきだと要望していました。

前進 子育て

次世代への投資は
奈良県の成長につながる

令和8年度から所得制限を撤廃した全ての子どもを対象とした高校授業料実質無償化が始まります。

9月議会で日本維新の会の代表質問に対し、山下知事は、奈良県独自の政策であり次世代への投資こそが奈良県の成長につながる。強い信念をもって進めたいと述べました。

前進 クマ対策

日本維新の会は以前から
対策と予算措置を要望

全国的にクマによる被害が多発する中、日本維新の会は、6月の南部・東部地域振興対策特別委員会で、早期の条例改正と森林の環境改善を求めました(前号掲載)。

それに続き、9月の予算審査特別委員会で奈良市の北部でも出没が相次いでいるとしたうえで、クマ専門家派遣事業は当初予算の約600万円で足りのかと質問し、各市町村への支援を手厚くするよう求めました。奈良県から初の総理となった高市早苗首相は、経済対策でクマ対策に交付金を拡充することを明言されました。

前進 道路

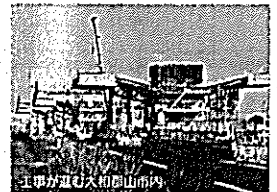
もっと奈良の道を快適に。
京奈和道で近畿の中心地へ

10月に東京で開催された京奈和自動車建設促進大会に、日本維新の会、小林議員と福西議員が建設委員会の委員として参加しました。

この大会は山下知事が会長を務める京奈和自動車道建設促進協議会が主催し、奈良県、和歌山県、京都府や国会議員、地方議員も参加し早期開通に向けて協力を誓い合いました。

京奈和自動車早期整備はもちろんですが、県民の利便性と生活の向上はむしろ周辺道路の整備にかかっています。

大会に参加した小林、福西両議員は、ネクス西日本の社長や関西支社長などと相乗効果をめざして奈良県の道路整備を加速させるため情報交換しました。



工事が進む大和郡山内

松尾 勇臣 まつお ゆうお 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	佐藤 光紀 さとう みつふみ 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	中川 崇 なかがわ たかし 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告
小林 真樹 こばやし まき 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	工藤 将之 いどう まさゆき 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	大和 隆一郎 やまと たかし 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告
松本 秀一郎 まつもと しゅういちろう 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	清田 典章 きよだ のりあき 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告	山田 祥平 やまだ しょうへい 奈良県議会議員 令和7年9月定例会報告

令和7年 9月定例会



清田 典章 議員



① 高等学校授業料等への支援の拡充について

要旨 知事の高等学校授業料等の実質無償化により、すべての子どもたちが平等に学び、未来を切り開ける社会の実現に一步近づいた。学校部活動を地域クラブ活動へ移行では地域クラブ運営費用を保護者が負担することになる。その一方で部活動指導員の配置を促進する地域連携との間で、費用負担に不公平が生じると考えるが、どのように対応していくのか。

質疑 国の補助制度のスキーム等がどのようになるのか見極めながら、原則保護者負担という姿勢は残しつつも、その負担を軽減することができる補助制度の創設に向けて、必要となる予算の確保に努めてまい

- ① 高等学校授業料等への支援の拡充について
- ② 県立美術館の整備について
- ③ 多文化共生について
- ④ 中小企業支援について
- ⑤ 広報戦略について
- ⑥ 観光総合戦略について
- ⑦ 民間を活用した空き家対策について
- ⑧ 入札不調等への対応について
- ⑨ 学校部活動の地域移行について



小林 誠 議員



- ① 奈良県立図書館の20年の成果と未来への展望について
- ② 児童虐待対策について
- ③ 観光戦略本部の今後の方針について
- ④ 世界遺産の玄関口にふさわしい斑鳩町の県道整備について

④ 世界遺産の玄関口にふさわしい斑鳩町の県道整備について

要旨 JR大和路線の法隆寺駅、そして、西名阪自動車道の法隆寺インターチェンジの2つの主要交通網の結節点がこれほど接近している斑鳩町は、まさに奈良県の玄関口ともいえる。その斑鳩町にある法隆寺参道をおかげ横丁のようなにぎわいのある参道整備を斑鳩町に働きかけている。奈良県で一番短い県道、斑鳩町にある法隆寺門前である県道法隆寺線の整備をどうすすめるのか。

質疑 斑鳩町が目指す法隆寺周辺の観光振興などとの整合を図りながら、道路整備を行う必要があると認識している。県道法隆寺線の整備・活用については、国庫補助金の活用に向けた調整等を行い、斑鳩町と一緒にまちづくりを進めてまいりたいと考えている。



関本 真樹 議員



- ① 県民の健康づくりについて
- ② 英語教育の推進について
- ③ 読解力の向上について
- ④ 学校現場における教員不足の解消について

② 英語教育の推進について

要旨 奈良県の中学3年生で英語の勉強が好きと答えたのは47.8%と半分以下だが、約9割の生徒が「英語が大切だ」と答え、その重要性を認識している。このような中、県立高等学校において英語によるコミュニケーション能力育成について、どのように取り組んでいるか。

質疑 奈良県英語教育改善プランを策定し、英語のコミュニケーション能力の向上に取り組んできたが、国の調査でも成果が徐々にあらわれてきた。国の事業の中で、高校生国際会議の開催などを通して、英語で議論ができるグローバル人材の育成にも取り組んでいきたい。

お詫びと訂正 Vol9で、川西町斑鳩地区(かわにしちょう はんだちく)を川西町半田地区と誤表記していました。お詫びして訂正させていただきます。ご連絡頂きました、読者の方、ありがとうございました。

委員会 報告
9月定例会

委員の詳しい質問内容は
① QRコードの動画をご覧ください。

民生委員

委員: 山本 浩一, 山本 浩一



建設委員会

委員: 山本 浩一, 山本 浩一, 山本 浩一



経済警察委員会

委員: 山本 浩一, 山本 浩一



経済労働委員会

委員: 山本 浩一, 山本 浩一



文芸くらし委員会

委員: 山本 浩一, 山本 浩一



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 日本維新の会

年 月 日	令和8年3月10日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.11」 191,500 部発行				
対象者	奈良県内 有権者等				
配布方法	別紙一覧の通り				
発行目的	12月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	12月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	制作印刷費	株式会社 プットア ップ・ス タイル	143,445 円	原稿・デザイン・ レイアウト作成代 一式+10%(消費税 等)+振込手数料	88
	※100%充当 合計 143,445 円×100%=143,445 円 (印刷代、折り加工代、折込代、ポスティング代は各議員が負担)				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.11				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.11 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング 他	合計
星川	0	1,000	1,000
松木	0	1,000	1,000
山田	23,350	0	23,350
清田	0	21,000	21,000
関本	21,050	500	21,550
福西	13,000	100	13,100
工藤	44,700	500	45,200
中川	0	10,000	10,000
小林	16,100	500	16,600
佐藤	0	500	500
松尾	38,200	0	38,200
会派			0
合計	156,400	35,100	191,500

令和7年12月定例会報告

奈良の道路整備 着実に前進。

山下知事、日本維新の会でも要望、
国の予算化が進みました！

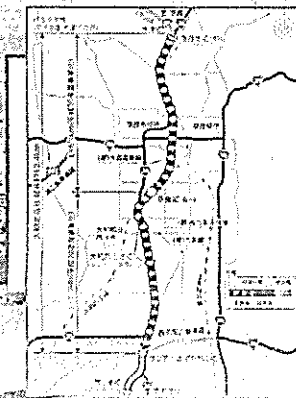
令和7年度の国の補正予算で、奈良県事業へ増額配分されることになりました(令和7年12月発表)。

京奈和自動車道への予算増額は、山下真知事が、昨春秋に大会を開き国に増額配分を求めていました(前号)。日本維新の会は12月県議会の代表質問でも国に優先順位を上げるよう要望しています。

また、国道163号の清滝生駒道路については、12月に開催された本会議の日本維新の会の代表質問で、生駒市や奈良先端科学技術大学院大学から京奈和自動車道へつながる国道として、一体的に整備を進めることが、本県の産業・学術の発展にとって極めて重要だと県に伝えていました。

今回の国の令和7年度補正予算では、日本維新の会奈良県議団の主張と国の方向が同じであることが確認され、今後一層活動を進めてまいりたいと考えます。

国土交通省資料より

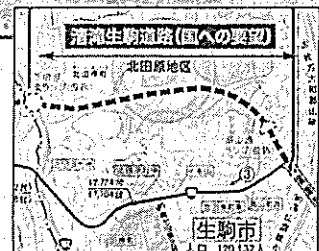


京奈和自動車道
大和北道路

対前年比
2.81倍
約19億円

国道163号
清滝生駒道路工事費

約3.5億円



代表質問

山田 洋平 議員

令和7年12月定例会



- 質問項目
- 01 高市早苗 新総理誕生に対する知事の所感について
 - 02 金利上昇リスクへの対応と行財政改革の更なる推進について
 - 03 人口減少対策としての戦略的な移住支援策の強化について
 - 04 人口減少時代に向けた県有施設の集約・複合化について
 - 05 宿泊税導入等の新たな収入による財源の確保に向けた取組について
 - 06 県立中高一貫教育校の取組について
 - 07 奈良県ビクターズビューローとの連携について

01 高市早苗 新総理誕生に対する知事の所感について

質問 京奈和自動車道の本県への20年間の経済効果は6,000億円とされている。生駒市においては、京奈和自動車道と大阪方面へつながる国道163号線の整備は、京奈和自動車道と一体的に整備を進めることが、本県の産業・学術の発展に重要だと考える。このような中、本県初の内閣総理大臣が誕生し、現在、奈良県政史上最も園政に近い位置にあり、県民の期待も大きい。知事の所感及び高市総理への期待について伺う。

答弁 奈良県初の内閣総理大臣、初の女性総理の誕生は歴史に刻まれる出来事であり、郷土奈良にとってこの上ない誇りである。高市早苗総理の奈良県出身であることの発言により、奈良県の注目度が日増しに高まっていると実感。知事就任以来、奈良県の可能性を最大限に引き出すための施策を進めてきた。県民が豊かさを実感できる奈良県の未来を築く取組を、高市内閣総理大臣のご就任を契機に、一層前に進めてまいりたいと考えている。

奈良県議会会派
日本維新の会
メンバー

松尾 勇臣
まつひゆうじん
・建設委員会
・日本維新の会県議団代表

佐藤 光紀
さとうみつふみ
・経済労働委員会 委員長

中川 崇
なかがわたかし
・監査委員
・厚生委員会

小林 誠
こばやしまこと
・建設委員会 委員長

工藤 将之
くどうまさゆき
・文教くらし委員会
・奈良県都市計画審議会 委員

福西 広理
ふくにしひろる
・議会運営委員会 副委員長
・建設委員会
・奈良県広域水道企業団 議員

関本 真樹
せきもとまこと
・厚生委員会
・関西広域連合 議員

松木 秀一郎
まつきしゅういちろう
・関西広域連合 議員
・総務警察委員会

清田 典章
きよたのりあき
・経済労働委員会
・議会運営委員会
・奈良県国土利用計画審議会 委員

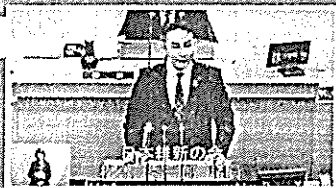
山田 洋平
やまだようへい
・文教くらし委員会 副委員長

星川 大地
はしかわだいち
・総務警察委員会 副委員長

一般質問

令和7年 12月定例会

松木 秀一郎 議員



1. 01 県営都市公園の移転について
 02 フェリス学院の移転について
 03 部活動の地域移行について
 04 けいはん大学研究都市連携の推進策について
 05 けいはん大学研究都市連携のネットワークについて

03 部活動の地域移行について

質問 県内中学校1校当たりの平均在籍者数は、昭和62年をピークに3万3,236人と半減した。学校数は微減であり、従来の形態で部活動を維持できなくなっている。
 令和8年4月から部活動を地域移行するにあたり、保護者から活動場所や指導者等の確保、経済的な負担についての不安、さらには県と市町村との連携強化を望む声を聞いている。県としてどのように取り組んでいくのか。

答弁 本年9月に各市町村に学校部活動及び地域クラブ活動の実施体制について調査したところ、休日の活動は、地域クラブ活動が約9割、学校部活動が約1割という結果だった。
 地域クラブ活動への移行がおおむね順調に進んでいる。
 令和7年4月に保護者向け説明動画を作成し、県教育委員会のHPで公開している。県教育委員会としては、市町村において地域移行の理解が進むよう支援をしていく。

委員会 報告

経済委員会



1 大阪・関西万博のレガシーの活用について

大阪関西万博では、奈良県催事も大きなスケールだった。人気の公式キャラクター、ミャクミャクの活用要件はどうなっているか。

① 公式キャラクター、ミャクミャクは大阪・関西万博の博覧会協会が管理しており、イベント出演は博覧会協会への申請が必要で、令和8年3月末までの活用とされている。

2 南部・東部振興基本計画案について

南部東部地域においては、人口減少が加速し、行政職員の確保など、単独での行政運営は困難が予想される。県が橋渡し役となって、課題の整理、連携の設計などの調整が必要ではないか。

② 南部東部振興基本計画は、社会情勢の変化、地域の課題や現状を踏まえ、市町村の意見も聞きながら策定する。庁内関係部局とも地域の課題を共有して、部局横断的に取り組む。

環境委員会



1 農産連携について

農業従事者が減少する一方で、農業は障害をお持ちの方々活躍する場として可能性がある。農産連携について、現状と今後の取組はどうか。

① 生産技術の習得のため事業所から計31回の派遣申請に対応。販路拡大のための農産連携マルシェの開催、福祉保険部と農産部による障害者雇用に向けた受け入れ体制の整備等を進めている。

2 保険者努力支援制度について

保険者努力支援制度について、全国の中で本県の点数はどうか。がん検診と健診については、市町村と力を合わせて様々な取組で啓発を進めていただきたい。

② 本県が全国に先駆けて令和6年度に保険料水準の統一により評価は高い。市町村と連携会議を開催し、特定健診の受診率の向上に向けた意見交換を通じて、市町村の取組水準の底上げを図っていく。

経済委員会



1 第2期奈良県食品ロス削減推進計画について

食品ロス削減に取り組む県民の割合も85%と高い数値が出ている。第2期の目標は90%であるが、どういうことを目標に設定しているか。

① 平成29年度と令和5年度の比較では、ロス22%減少と効果は出ているが、それでも4万トンのロス。今後は、事業系の削減、子共食堂へのマッチング、子供たちへの社会教育の一環とすることを検討する。

健康委員会



1 道路緊急ダイヤル#9910の利用状況について

実施の状況と効果はどうか。また、#9910は職員の負担軽減になっているか。

① #9910令和6年度の通報は、電話455件、LINE447件。LINEによる写真や位置情報により、場所を特定する時間が短縮され、今後はデータデータベースの蓄積により職員の負担軽減につなげたい。

2 河川堤防と県営都市公園におけるクビアカツヤカミキリの被害について

ここ数年、被害が急増している。県が把握している状況はどうか。市町村と連携した県下一斉、部署横断で撲滅に向けた取り組みが必要。

② クビアカツヤカミキリは桜、梅、桃などを食害する害虫であり、近年奈良県内でも被害が爆発的に増えている。現在、多くの市町村が駆除の対応に追われ、県土木事務所中心に対応中である。

3 医大周辺のまちづくりについて

医大周辺のまちづくりでアリーナ建設が予定されている。本県の県産材の利用の促進に関する条例により、木材をふんだんに使ったアリーナの建設をお願いしたい。

教育委員会



1 ベビーシッターの利用支援事業について

市町村が助成をするベビーシッターの利用料に対し、県が実施する1/2の補助の進捗と利用者の声はどうか。

① 令和7年度には7市町村実施に加え新たに1町が追加される。現在、13の事業者登録。利用者からは仕事はかどった、3歳以上の子供も対象にして欲しいといった意見が寄せられている。

2 日韓首脳会談の奈良県開催について

日韓首脳会談は、奈良県の数ある世界屈指の文化・歴史的価値を世界に広める絶好のチャンス。
 高市総理誕生により、将来的な国際会議誘致を見据えた体制整備を求める。

② 奈良の文化や歴史の魅力を十分に発信できるようにしっかり取り組んでいく。

各議員の詳しい質問内容はQRコードのページから動画をご覧ください。



経済委員会

環境委員会

健康委員会

教育委員会

文化委員会